

## 在日中国メディアとの交流会を開催

開催日： 2019年12月3日(火)

場 所： 経団連会館

経済広報センターは2019年12月3日、東京・大手町の経団連会館で、在日中国メディア、中国駐日大使館との交流会を開催した。

中国側からは、新華通信社、経済日報、光明日報、科技日報、法制日報、中国中央電視台（CCTV）、中国国際放送局、人民中国、環球時報、アジア通信社、亜洲週刊、小春網、人民日報海外版日本月刊、東方新報、中文導報、日本僑報社、日中文化交流誌「和華」、ガイドムック「旅日」、日中映像放送機構、思考香港、日中商報、東京新青年、中国日報の23社の支局長や特派員らが出席。日本側からは会員企業・団体31社の広報担当者などが出席し、全体で参加者は約90名に上った。

同交流会は、同センターが2005年以降、毎年開催しているもので、会員企業の海外広報担当者や中国事業担当者などが在日中国メディアの支局長や特派員らとの接点を持ち、交流する場として活用されている。

冒頭、渡辺良専務理事から「今年は、中国は建国70周年を迎え、日本は令和の時代が始まり、両国関係が新たなスタートラインについた年であった。来年は、習近平主席が国賓として来日され、東京オリンピック・パラリンピックも開催される。日中交流の機会がより一層広がることを期待する」とのあいさつがあり、その後、和やかに日中交流が行われた。



以 上